

## ■黒石団地区防犯パトロール隊 結成20周年記念式典 (2025/6/28)

第82号

# 黒石団地区防犯パトロール隊 結成20周年記念

令和7年6月28日



黒石団地区防犯パトロール隊の結成20周年記念式典が6月28日に執り行われた。荒木市長、熊本北合志警察署の木嶋署長がご出席され、祝辞を頂いた。20年前、団地の治安が悪い事に端を発し、パトロール隊を結成。その成果がしつかりと実り、ここ十数年は大きな事件なく団地の治安が守られている。

発行責任者

黒石団地区自治会  
区長 本田 啓修  
広報委員 古川 詔一



功労賞:東 雅春さん



功労賞:丸山 クニ子さん



荒木市長からの労いと感謝のメッセージ

## ■合志市スポーツフェスティバル (2025/10/11)

## スポーツ大会



合志市制施行20周年記念 合志スポーツフェスティバルが10月11日にヴィーブルにて開催された。アジャタとペタンクという競技があり、黒石団地からはペタンクに出場。和気あいあいと汗を流した。

ペタンクとは、フランス発祥の、小さな目標球「ビュット」にスチール製のボールを投げ合い、より近づけることで得点を競うスポーツです。特別な施設を必要とせず、ルールが簡単なため、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめます。



## ■第44回 黒石団地区秋祭り (2025/10/18)

## 秋祭り



秋祭り



合志市ご当地キャラ  
ヴィーブルくん



荒木市長のご挨拶



高木県議 池永県議 青山市議  
県議、市議がご出席してくださいました



閉会宣言  
田中副区長



区長挨拶  
本田区長



開会宣言  
山本副区長



実行委員/ボランティアの皆さん



子供に大人気の射的！



金魚取れました！



みんな大好き！綿菓子



スーパーボールすくい



準備万端



大人気の焼きそば



光るおもちゃ



抽選券はこちらに



名司会の時松副区長

第44回黒石団地区秋祭りが10月18日に開催された。今年は合志市制施行20周年も記念しての開催。雨予報であつたが皆の思いが届き、秋の過ごしや地区的皆さんによる多数の夜店に加え、キッチンカー8台、フラダンス、和太鼓などのたくさんのパフォーマンスが花を添え活気あふれるお祭りとなつた。自治会主催ではあるがボランティアの方が多数協力してくれ、黒石団地区全体で一体感のあるお祭りと来年以降も継続していく様子が見えた。区の皆さんといつしょに盛り上げていきたい。



たくさんのポスターありがとうございました。  
団地中に掲載して祭りを盛り上げてくれました。



キッチンカー大行列



抽選会！当たるかな～



## フラダンス



優雅なフラダンスでお客さんを魅了！



 フラダンスの皆さん  
立ち振る舞いも美しい！



たくさんの人々に来場して頂きました

## 花火



秋の夜を飾りました

## 菊池農業高校 太鼓部



大迫力の和太鼓、息の合ったたくましいパフォーマンスでした！



日頃の練習の成果を披露

ご来賓の皆様、ご出席ありがとうございました。

## 第一回フォトコン



来年も  
秋祭りを  
お楽しみに！



授賞式の様子



最優秀賞：花火を見る子供達  
高良利信さん

秋祭りの一環としてフォトコンを実施。初の試みとなつたが多数の応募があり、祭りの余韻を楽しむ事ができた。授賞式では写真愛好家の審査員の方達から、それぞれの写真に対し講評がある。写真に対して新たな知識も付ける事ができました。感謝の意を込めて、各賞を贈呈いたしました。

■一斉美化作業 (2025/6/8)

# 一齊美化作業



美化作業のうんちく：「清掃の日」は9月24日

環境省が実施する「清掃の日」は、1971年（昭和46年）のこの日に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が施行されたことに由来している。

6月8日に一斉美化作業が行われた。各組毎に各自持ち場をキレイに清掃。多くの人が参加してくれたおかげでしつかりと美化する事ができた。

■リサイクル活動 (2025/8/17, 11/16)

# リサイクル活動



11/16に参加頂いたメンバー



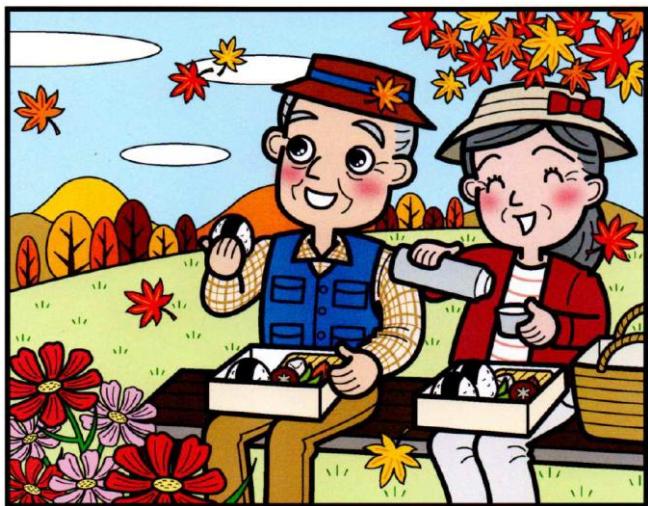
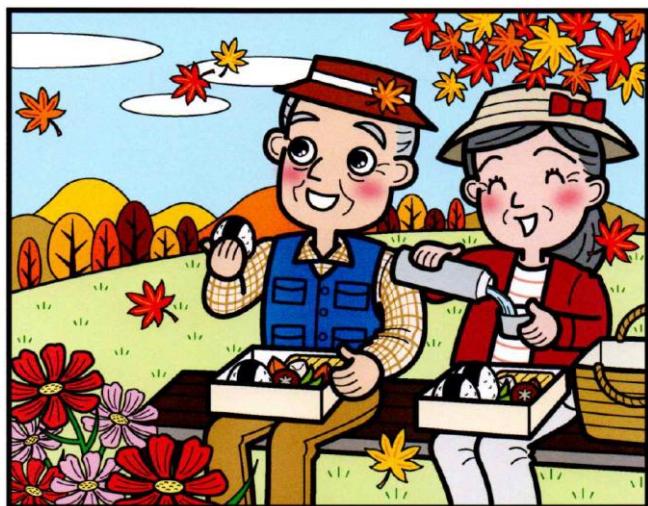
## 8/17に参加頂いたメンバー

毎回たくさんの資源が集まります。ご協力ありがとうございます。

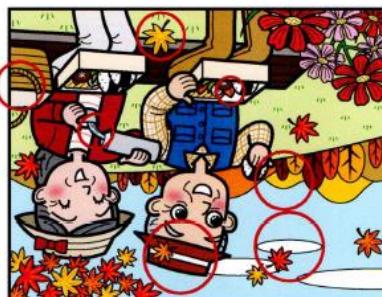
8月17日と11月16日に恒  
例のリサイクル活動を実施。  
天気にも恵まれたくさん  
の資源を集めることができた。  
年に4回実施しており、引  
き続き団地の皆さんとの協力  
をお願いしたい。

### ■ 7つの間違い探し（敬老会祝賀冊子の問題）

## 7つの間違い探し



絵:佐藤峰子さん(西組)



今年も敬老の日を祝して  
お茶と小冊子を配布。  
本来は対象者に集まつて  
もらい祝賀会を開催した  
い所だが、対象者が五百  
名を超える事と、その人  
数が収容できる施設が確  
保できないため断念。  
今後も心豊かな時間を過  
ごしてほしいと願い、自  
治会からお祝いをさせて  
頂いた。